

座学と模擬演習で請求手続の実践力が身につく 障害年金業務基礎セミナー

障害年金業務に誠心誠意取り組みはじめた社会保険労務士（社労士）とそんな社労士になりたいと志す仲間たちが、業務の進め方の基礎・基本を、経験豊かな先輩社労士のサポートで学び合います

日時

2023年

座学講座 8月19日(土)

オンライン配信あり 9:50~17:10

模擬演習 8月20日(日)

オンライン配信無し 9:50~16:50

会場

連合会館 401会議室ほか

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-2-11

知識と経験豊かな講師陣

高橋裕典/藤岡夕里子/佐藤奈己/
都倉享恵/加藤かずほ

メイン講師とサポート講師に分かれて徹底サポート。
講師の略歴とメッセージは申し込みサイトに掲載

メインテキスト

高橋裕典著『7訂版 障害年金の知識と
請求手続ハンドブック』（日本法令）

☆障害年金業務に誠心誠意取り組む多くの社労士が活用している一冊。参加者は事前に用意してください。

お勧めします

講師の先輩社労士から、模擬演習を「最初の1件」にして自信をつけてほしいと言われ、「最初の1件」のつもりで取り組みました。参加後、地元に戻ったの1件目を、自信を持って受けることが出来たのはこのセミナーのおかげです。このセミナーで「最初の1件」にチャレンジしてほしいと思います。（福島県 Kさん）

障害年金の制度や仕組みを正しく理解し、具体的な業務の流れを確認する、加えてご依頼者、医療機関・医師、行政ほか支援者の方々との対応などを円滑に行うことが私達社労士には求められます。その基礎・基本を、座学と模擬演習で、第一線で活躍する先輩社労士から学べる。それがこのセミナーの魅力です。（福岡県 Iさん）

1日目 座学講座

障害年金業務の基礎知識と
失敗なく業務を進める基本型学ぼう

メイン講師：都倉享恵/加藤かずほ/
高橋裕典

障害年金業務に取り組むうえで欠かせない基礎知識と失敗なく業務を進めるうえでのポイントを、講師が経験もまじえて講義します。オンライン参加もできます

2日目 模擬演習

障害年金請求手続きの“最初の一件”
仲間とともに取り組もう

メイン講師：佐藤奈己/藤岡夕里子

1日目の学びを活かして、講師が扮した医師や年金事務所職員などと交渉するなどして、書類の取得、請求書の作成・提出に取り組みます。会場参加のみ

参加費（税込み）

1日目 16,500円/2日目 22,000円
2日間参加 35,000円（消費税割引）

詳細確認・申し込みサイト

8月5日までに申し込み。
セミナーの詳細の確認と
申し込みは、右のQR
コードか下のURLから



<https://e-ve.event-form.jp/event/53439/SKT0QgHI>

障害年金業務研修会 2023年秋講座

《初診日と複数傷病/障害に強い社労士になろう!》

実績豊かな社会保険労務士(社労士)が、試行錯誤した事例をもとに、障害年金業務のスキルアップに役立つ知識やノウハウを語る全4日間の講座。毎回、全国各地で活躍する100人超の仲間が参加し、交流を深めます

◆東京教室「どうする!? 初診日講座～初診日を考えることが楽しくなり方針が立てられるようになろう!」

◎日時:10月14日(土)～15日(日)各日09:50～16:40

◎会場:エッサム神田ホール2号館401(JR神田駅から徒歩5分)

◆大阪教室「複数傷病/障害でも大丈夫だよ! 講座～複数傷病/障害に怯まないで自信をもって対応できる力を身に付けよう!」

◎日時:11月25日(土)～26日(日)各日09:50～16:40

◎会場:CIVI研修センター新大阪東E705(新大阪駅から徒歩5分)

◆講義は1コマ50分で1日5コマ。わかりやすいレジュメと業務で活用できる資料も満載⇒カリキュラムは裏面に

◆知識も経験も豊かな講師陣が事例をまじえて報告&解説

高橋裕典さん(埼玉県)/萩原秀長さん(群馬県)/菅野峻太さん(福島県)/

藤岡夕里子さん(滋賀県)/中曽根あきらさん(長野県)/佐藤奈己さん(長野県)/

高田智子さん(滋賀県)/飯塚泰雄さん(大分県)/遠藤起予子さん(北海道)《登壇順》

※講師の略歴等は申し込みサイトに掲載

参加費(税込み)

4日間参加 55,000円

1日～3日間参加 1日当たり16,500円

募集定員

会場参加 各教室50人

オンライン・後日動画 各教室100人

☆講座詳細の確認・申し込みサイト☆

下記URLか右のQRコードからアクセスできます!

<https://e-ve.event-form.jp/event/56393/1jhS>

☆問い合わせ:下記メールアドレス宛に

syogainenkinkisokoza@gmai.com

障害年金業務研修会 村崎まで



2023年 障害年金業務研修会 秋講座カリキュラム

東京教室 < どうする！？ 初診日講座 >

目標	初診日を考えることが楽しくなり方針が立てられるようになろう！
講座内容	障害年金で最も大切な初診日だからこそ、どうしたらよいかと悩むこと、これでよいのかと不安になることが多いものです。初診日について、考えることを楽しみましょう！1日目は具体的な事例をもとに初診日を国にしっかり認めてもらうにはどうすればよいか確認します。2日目は複雑な初診日に関する事例と一緒に考えます。面談ヒヤリング・病歴経過も交えてお伝えすることで、受講者一人ひとりが1つの事例に取り組んでいるような疑似体験が出来ます。

1日目 10/14	内容	講師	2日目 10/15	内容	講師
1	初診日とは…？ 通知通達をさあ確認だ！	高橋	1	納付要件が満たさないが、何とか救う方法はないか。相談支援機関と協力して可能性を考えた精神疾患の事例	佐藤
2	初診の病院のカルテはなかったが…「他の病院の記録」や「病院に残っていた僅かなパソコン記録」から初診日を特定できた事例	萩原	2	初診日候補は2つあるが、どちらになるか分からない。社会的治癒の可能性を考えて請求したうつ病の事例	中曽根
3	カルテ破棄により証明書取得は困難、時期を証明できるものが皆無だったが、受給権を得ることが出来た聴覚障害の事例	菅野	3	家族が請求し初診日不明で2度却下。記憶が曖昧な中、ヒヤリングからヒントを得て受給に結び付けた糖尿病の事例	高田
4	第三者証明をベースに他院に残っていた書類を組み合わせ、最善の結果に導くために方針を立てた精神疾患の事例	藤岡	4	何年も年金事務所で初診証明が取れず無理と言われ続けてきたが、入念な調査により受給に繋ぐことができた「びまん性軸索損傷」の事例(仮)	藤岡
5	本人が請求したが初診日却下。納付要件が満たせない。諦めかけていたが僅かな可能性にかけて診療録を確認したら…心疾患の事例	中曽根	5	既に障害基礎年金受給中の方が新たな厚生年金初診日が判明して障害厚生年金の請求をやり直した事例	高橋

大阪教室 < 複数傷病/障害でも大丈夫だよ！講座 >

目標	複数傷病/障害に怯まないで自信をもって対応できる力を身に付けよう！
講座内容	日々の相談の中で複数傷病/障害は嫌だなあ、面倒臭いなあと敬遠していませんか？ 私たちの手続きの進め方次第で結果が変わってしまうかもしれません。多くの事例に触れることで自信を持ってより良い方針が立てられるようになりましょう！2日間を通して複数傷病/障害の事例と一緒に悩み考えます。面談ヒヤリング・病歴経過も交えてお伝えすることで、受講者一人ひとりが1つの事例に取り組んでいるような疑似体験が出来ます。

1日目 11/25	内容	講師	2日目 11/26	内容	講師
1	複数傷病/障害で請求する時の考え方とパターンを確認しよう！	高橋	1	多彩な脳血管疾患後遺症(肢体障害・精神障害)での請求事例	藤岡
2	先天性傷病の重複する障害による20歳前障害基礎年金の事例	藤岡	2	情報が乏しく困難を極めたが、情報を整理して「てんかん・アルコール依存」精神疾患と言語で併合し1級となった事例	高田
3	障厚2級受給者が聴覚障害を併合して1級になると思いついていたヒヤリハット事例	飯塚	3	2級になる可能性を考えて複数の診断書を提出した難病の事例	中曽根
4	複数の傷病が関係している肢体障害での初めて2級の事例	遠藤	4	傷病混在で認定不能だったが別傷病で認定された。2つの受給権のうち障厚2級を受給後、もう一方の傷病が悪化し額改定請求した事例	佐藤
5	家族が請求して不支給。リカバリーすることは出来るのか？内科系疾患が重複した事例	中曽根	5	肢体2級の障害厚生年金受給者に別傷病の精神2級相当が障害認定日で発生しうる状況だが、傷病手当金との併給を考慮して併合のタイミングを調整した事例	高橋